



フィオナ・タン まなざしの詩学

2014年7月19日[土]—9月23日[火・祝]

東京都写真美術館 2階展示室・1階ホール

開館時間 || 10:00—18:00 (木・金は21:00まで、入館は閉館の30分前まで)

休館日 || 毎週月曜日 (ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日休館)

観覧料 || 一般900(720)円、学生800(640)円、中高生・65歳以上700(560)円

()内は20名以上の団体および東京都写真美術館友の会会員

小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料

第3水曜日は65歳以上無料

主催 || 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館、朝日新聞社

後援 || オランダ王国大使館

協賛 || SHI/EIDO、東京都写真美術館支援会員

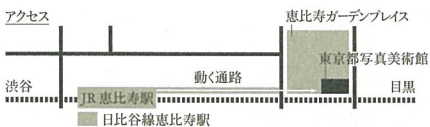
www.syabi.com

東京都写真美術館



リフト Lift | 2000年 | シルクスクリーン | 東京都写真美術館蔵 [Courtesy of the artist and Fifth Street Gallery, London; Wako Works of Art, Tokyo]

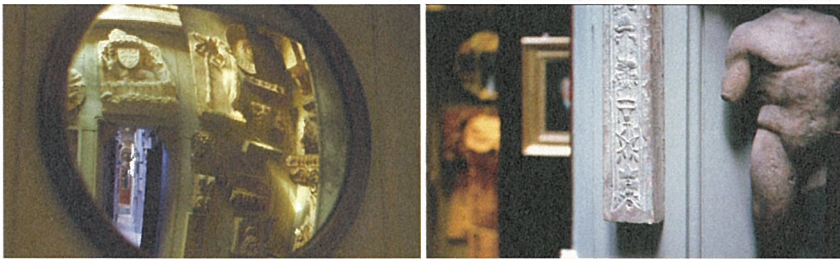
Fiona Tan Terminology



JR 恵比寿駅 東口より徒歩約7分
 東京メトロ日比谷線 恵比寿駅より徒歩約10分
 当館には専用の駐車場はございません。
 お車でのご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

東京都写真美術館 | 2階展示室
 | 1階ホール

〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
 Tel. 03-3280-0099 www.syabi.com



フィオナ・タン | まなざしの詩学

フィオナ・タンは、しばしば古い記録フィルムや写真を素材とし、ときにドキュメンタリーとフィクションとの間を往還しながら、集団や個人における文化的差異がいかに記録され、また人々の記憶に留められてきたかを繊細に問いかける作品で、国際的な評価を確かなものとしてきました。

静止写真、フィルム、ビデオ、デジタルビデオといった異なるメディアを用いながら、常にその作品に通底しているのは、見るもの/見られるものが交錯する視線のポリティクス(政治性)や、表象することの不可能性を前にしたもどかしさ、そして、その不可能性を引き受けつつ、それでも映像だからこそ伝え得ることへの希求です。

1998年に初めて作品が日本で展示されて以来、フィオナ・タンの作品は、国内でも折々に発表され、また日本に由来する作品も多数手掛けています。その細部にまで行き届いた美意識と、イメージをめぐる深い思索は、多くの関心と支持を集めてきました。本展では、大きな注目を集めた2009年ヴェネチア・ビエンナーレオランダ館出品作や、その後の作家の新たな展開を含めた新旧の代表作を通じて、写真と映像の本質に迫る問いを詩的かつ批評的に投げかけるフィオナ・タンの世界をご紹介します。

フィオナ・タン || Fiona Tan

1966年ブカンバル(インドネシア、スマトラ島)生まれ、現在はアムステルダム(オランダ)を拠点に活動。中国系インドネシア人の父とオーストラリア人の母をもち、オーストラリアで育つ。1988年よりアムステルダムに移住し、リートフェルトアカデミー、ライクシアアカデミーで学ぶ。

横浜トリエンナーレ(2001)、第8回イスタンブール・ビエンナーレ(2003)、ドキュメンタ11(2007)、オランダ館代表をつとめたヴェネチア・ビエンナーレ(2009)など多くの国際展に参加。東京都写真美術館においては、「第2回恵比寿映像祭 歌をさがして」(2010)で展示・上映部門に出品している。





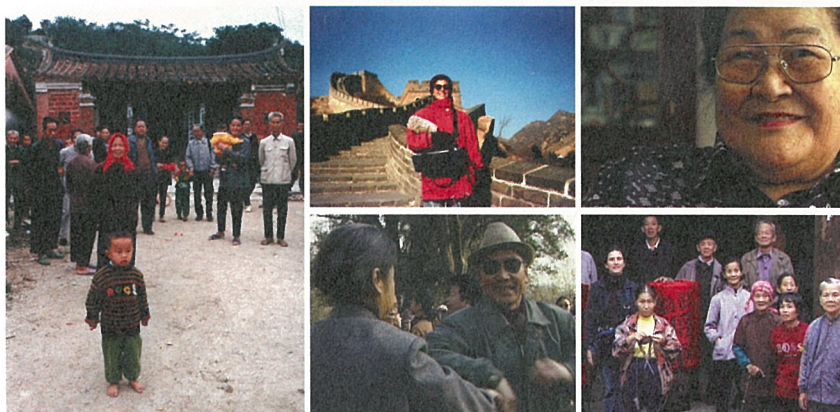
02



03 Installation view | Photo: Per Kristiansen



04



05

関連事業

フィオナ・タン アーティスト・トーク

Artist Talk by Fiona Tan

2014年7月20日[日] 14:00-15:30 [開場|13:45]

会場 1階ホール 定員 190名

無料、日英逐次通訳付、整理番号順入場、自由席

本展覧会チケット半券(当日有効)をお持ちの方に、
当日10:00より1階受付にて整理券を配布します。

学芸員によるフロアレクチャー

Guided Tours (in Japanese)

第1・3金曜日 14:00-

本展覧会の半券(当日有効)をお持ちの上、
会場入口にお集まり下さい。

関連事業等は、予告なく変更される場合があります。
最新情報はホームページをご覧ください。

Screening at 1F Hall

1階ホール上映

本展覧会チケット(当日有効)の呈示により、
2階展示室における展示に加えて1階ホールにて
フィオナ・タンによるドキュメンタリー作品2本をご鑑賞いただけます。
-各回先着順 | 定員190名 | 自由席 | 途中入退場可
-混雑時には入場を制限する場合があります。あらかじめご了承ください。

上映作品

《興味深い時代を生きますように》…A

May You Live in Interesting Time

1997 | ドキュメンタリー | 60分 | 日本語字幕付 | 作家蔵

《影の王国》…B

Kingdom of Shadows

2000 | ドキュメンタリー | 50分 | 日本語字幕付 | 東京都写真美術館蔵

上映スケジュール 7月21日-8月8日

開始時間	上映作品		上映時間	
11:00	B	14:00	B	16:10
12:00	A	15:00	A	18:00
				19:10

8月9日以降のスケジュール他、詳細は
ホームページ▶ www.syabi.com をご覧ください。

7月19日[土]:20日[日]、9月6日[土]は、関連事業等にもない、
上映スケジュールが以下になります。あらかじめご了承ください。

▶ 7月19日 A 12:00 | 15:00 B 11:00 | 14:00 | 18:30

▶ 7月20日 A 12:00 | 18:00 B 11:00 | 19:10

▶ 9月6日 A 12:00 | 15:00 B 11:00 | 14:00 | 16:10

9月12日[金]は、終日1階ホール上映を休止いたします。
9月12日の日付印を受けたチケットをご持参の方に限り、会期中
後日に振り替えて1階ホール上映をご鑑賞頂けます。

01 インヴェントリ Inventory 2012年 6チャンネル・ ビデオ・インスタレーション 作家蔵	04 影の王国 Kingdom of Shadows 2000年 ドキュメンタリー、50分 東京都写真美術館蔵	表紙 リフト 2000年より 制作スチル Production still from <i>Lift</i> 2000 参考図版
02 ディスオリエント Disorient 2009年 2チャンネル・ HDビデオ・インスタレーション 作家蔵	05 興味深い時代を 生きますように May You Live in Interesting Time 1997年 ドキュメンタリー、60分 作家蔵	- Courtesy of the artist and Frith Street Gallery, London; Wako Works of Art, Tokyo
03 プロヴィナンス Provenance 2008年 デジタル・インスタレーション 作家蔵		